

Press Release

報道各位

2020年5月19日
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
公益財団法人ミモカ美術振興財団

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館 まちのシューレ963による「カフェ MIMOCA」開業のお知らせ

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館（MIMOCA）は、1年3ヶ月に及ぶ長寿命化のための建物改修工事を経て、2020年6月2日（火）にリオープンいたします。

オープンに合わせて、“暮らしを楽しむための衣食住”というライフスタイルを提供しているまちのシューレ963^{キョウロクサン}をお迎えし、美術館の新たなカフェとして開業します。

当館は、MIMOCAの理念である「心の病院」を実現するにあたり、展覧会だけではなくカフェをご利用いただくことで、訪れる人々にゆったりとした豊かな時間を過ごしていただきたいと考えています。

プレス関係の皆様には広くご周知いただけますよう、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。新型コロナウイルス感染症対策のため、内覧会は行いません。



[撮影・取材に関するお問い合わせ]

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館

公益財団法人ミモカ美術振興財団

広報担当：奥本末世

〒763-0022 香川県丸亀市浜町80-1

Tel. 0877-24-7755 Fax. 0877-24-776

www.mimoca.org E-mail. press@mimoca.org



[店舗概要]

市民が気軽に訪れ憩える駅前ならではの開かれた美術館として建てられた丸亀市猪熊弦一郎現代美術館（MIMOCA）に、香川らしい暮らしを提案する場所として「カフェ MIMOCA」が生まれ変わります。

「カフェ MIMOCA」はカフェと物販の複合店舗となり、カフェでは軽食・デザート・お飲み物を提供します。物販スペースでは香川や四国、瀬戸内の食品や手仕事を中心に、暮らしを楽しむための衣食住の品々を販売します。また、高松市のまちのシューレ 963 で扱う、全国各地の作家の作品なども販売する予定です。



〈基本情報〉

営業時間：当面の間 10:00-17:00 (L.O. 16:30)

定休日：月曜日（祝休日の場合はその直後の平日）、年末 12 月 25 日から 31 日、
および臨時休館日

店舗面積：237 ㎡（カフェ 44 席）



※ランチタイムのお食事は国内、近隣の新型コロナウイルス感染状況を判断のうえ、提供していきます。



[まちのシューレ 963 について]

「シューレ」はドイツ語で「学校」や「学び」を意味する言葉。お店に来ていただくことが、衣食住というライフスタイルの学び場となるような、そしてまちなかで緑や風や自然を感じていただけるような、くつろぎの場所をつくっていきたいという思いが込められている。まちのシューレ 963 はカフェ、ギャラリー、生活雑貨、工芸品、食品など、さまざまなテーマを持ったゾーンに分かれ、それぞれが生活に結びついた確かなものを提案している。

本プレスリリース内の写真・画像は広報用にご提供可能です。下記宛までご連絡ください。

[カフェミモカに関するお問い合わせ]

まちのシューレ 963

マネージャー：水谷未起 店長：谷 真琴

香川県高松市丸亀町 13-3 高松丸亀町参番街東館 2F

Tel. 087-800-7888

<https://www.schule.jp> E-mail. info@schule.jp